

当院は地域がん診療連携拠点病院の指定を受けており、地域住民や医療従事者の皆様を対象にがんに関する情報提供・研修事業を実施してまいりました。

そこにCOVID-19です。例年実施してきた地域医療連携のつどいや市民公開講座など今年度はできておりません。このような状況下で、世の中は情報通信機器を活用して人が集まらなくて済むような方向にシフトしてきました。

前置きが長くなりましたが、これまで当院大会議室を会場に開催してきた緩和ケア勉強会に代わり、「緩和ケアWeb勉強会」を2月に開催することを計画しております。YouTubeによる動画配信です。

《緩和ケアWeb勉強会》

身体症状緩和のポイント

—病態に則した悪心・嘔吐・便秘治療の選択—

市立旭川病院緩和ケアチーム 垂石正樹 医師



今回は開催の予告をさせていただきます。正式なご案内と参加申込みの手続きにつきましては後日あらためて通知を差し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

在宅医療・介護連携について

当院は、平成30年（2018年）から旭川市の委託を受けて「旭川市在宅医療・介護連携相談窓口」の業務を行っております。これについてご紹介いたします。

医療や介護が必要になった方々が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを安心して続けられる地域を構築していくためには、医療・介護の関係機関が連携して対象者を支える体制づくりが大切です。

これまでも、市内の医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、施設などの関係者は努力を重ねてきましたが、さらに高齢者の数が増えて在宅療養のニーズが高まる中で、医療・介護関係者の連携はより重要になってきます。

この相談窓口では、医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談に対応し、問題の解決に向けて、適切な専門機関やサービスにつなぐための情報提供や対処方法に関する助言・提案等を行います。また、相談者に的確な情報を提供するため、医療・介護関係者との連携を図ります。

社会福祉士や看護師の資格を持つ地域医療連携課職員が対応いたします。どうぞご利用ください。



電話 (0166) 72-4105

FAX (0166) 26-0008

E-mail: renkei_sodan@city.asahikawa.hokkaido.jp

※お急ぎの場合は、電話でのご一報をお願いいたします。